

令和7年10月15日

「陸・海・空の多様な輸送モードを活用した モーダルシフトによる物流効率化セミナー」を開催！

物流の「2024年問題」については、「物流革新に向けた政策パッケージ」に基づく官民での取組の成果等により、懸念された物流の深刻な停滞は起きていないものの、何も対策を講じなければ2030年度には34%の輸送力が不足するとされており、物流の効率化については継続的な対応が求められています。

また、社会全体でカーボンニュートラルの取組が求められており、脱炭素社会の実現に向けても継続的な対応が求められています。

そういった中、これらの課題解決に向けては、モーダルシフトが有効な手段の一つであることから、今般、九州運輸局では、(公財)九州運輸振興センター、九州トラック協会等と連携し、荷主やトラック事業者などの物流事業者を対象に、陸・海・空の多様な輸送モードにおけるモーダルシフトの有効性について広く周知するためのセミナーを開催します。

ドライバー不足や輸送効率の向上などの課題解決のヒントにさせていただくべく、是非ご参加ください。

1. 日 時： 令和7年11月19日（水）13:30～15:30

2. 場 所： オリエンタルホテル福岡 博多ステーション 3階「YAMAKASA」
福岡市博多区博多駅中央街4-23

3. プログラム：＜情報提供＞

JILS 調査から読み解く物流 2024 年問題の影響と取組の方向性

(公益社団法人日本ロジスティクスシステム協会)

＜各輸送モードの取組発表＞

①海運モーダルシフトの活用について

(国土交通省海事局内航課)

②貨物鉄道輸送の現状(九州地区モーダルシフトの動き)

(日本貨物鉄道株式会社)

③モーダルシフトにおける航空輸送の活用

(日本航空株式会社)

4. 参 加 者：物流事業者、荷主事業者ほか 約150名

5. 主 催：九州運輸局、(公財)九州運輸振興センター、九州トラック協会

6. 後 援：九州地方倉庫業連合会、九州冷蔵倉庫協議会、九州冷凍事業協議会、
九州長距離フェリー協議会

7. 取 材：希望される方は別添の取材申込書により11月14日（金）17:00
までにメールにてお申し込みいただきますようお願いいたします。

運輸と観光で九州の元気を創ります

＜お問い合わせ先＞

九州運輸局 交通政策部 環境・物流課

担 当：福永（ふくなが）、長尾（ながお）

電 話：092-472-3154





九州運輸局 交通政策部 環境・物流課 行

(E-mail : qst-kanbutsu@ki.mlit.go.jp)

【11月14日（金）17：00までにお申し込みください】

取材申込書

令和7年11月19日（水）開催の

「陸・海・空の多様な輸送モードを活用したモーダルシフトによる物流効率化セミナー」
の取材を申し込みます。

報道機関名

ご担当者

連絡先

（連絡責任者）

取材人数 名

カメラの有無 有 無

※当日は、13時20分までに会場にお越しください。

※取材の際は、自社の腕章を着用願います。

※当日、発熱等の症状がある場合は、取材をご遠慮願います。

国土交通省 九州運輸局 環境・物流課 行

(E-mail : gst-kanbutsu@ki.mlit.go.jp)

参加申込票

「陸・海・空の多様な輸送モードを活用した モーダルシフトによる物流効率化セミナー」

1. 日 時： 令和7年11月19日（水）13:30～15:30
2. 場 所： オリエンタルホテル福岡 博多ステーション 3階「YAMAKASA」
福岡市博多区博多駅中央街4-23

会社名及び部署名		
主に営む事業 (該当する業種に ○)	荷主 ・ トラック事業 ・ 海運業 ・ 倉庫業 ・ 鉄道事業 その他()	
連 絡 先	TEL: (Eメール:)	
役 職 名	お 名 前	

【令和7年11月14日（金）17時までにお申し込みください】

※個人情報の取り扱いについて

ご提供をいただきました個人情報は、本セミナー開催の管理のためのみに使用いたします。

個人情報は、主催及び後援団体以外の第三者に開示、提供、預託することはありません。